

美術館発見記⑧

講堂



和田義彦氏による講演会風景

2002、03年の増改築工事の際に一新された施設のひとつに講堂があります。新しく生まれ変わった講堂は、座席数153(固定椅子148席+可動席5席)で、150インチスクリーンや2連スライド用スクリーンが備え付けられており、社会教育機関としての役割も担う美術館にとって、重要なスペースとなっています。

5月14日には、この講堂で【和田義彦展】にちなんだ講演会がおこなわれ、講師の和田義彦氏の話に170名を超える受講者が耳を傾けました。作家や専門家、あるいは展覧会の企画・運営にかかわった方々を招いての講演会は、展覧会や作品に対する興味を増し、より深く掘り下げて考えるための有効な機会となり得ているといえるでしょう。和田義彦氏による講演会の後も、改めて展示室に足を運び、熱心に作品と向かい合う来館者が少なくありませんでした。

このように、美術館講堂は、美術講演会あるいはシンポジウムの会場となる他、団体来館者に対するオリエンテーションの場としても活用されていますが、美術団体等の活動の場としてご利用いただくことも可能です。詳しくは県立美術館までお問い合わせください。(Mm)

※【アンソール展】会期中には、カタログ執筆者でもある龍野有子氏による講演会が、【安井曾太郎展】でも、京都国立近代美術館の島田康寛氏による講演会が予定されています(詳細はスケジュール欄参照)。

三重県立美術館友の会へのお誘い

友の会は三重県立美術館を支える団体として活動しています。鑑賞旅行、美術講演会、懇談会など、会員同士の楽しい交流や美術の教養を深める催しに参加できます。

◎年会費

一般会員 3000円 入会金 500円
ペア会員 5000円 入会金 1000円



◎特典

美術セミナー風景

会員鑑賞配布、会員証にて観覧料半額、美術館に関する情報提供の他、レストラン、ミュージアムショップのご利用にも割引があります。詳細は三重県立美術館友の会事務局(TEL059-227-2232)までお問い合わせください。

財団法人 三重県立美術館協力会 賛助会員へのお誘い

美術館の調査・研究事業補助、カタログなど美術資料の作成頒布、鑑賞団体への援助など、美術館活動活性化のための事業をおこなっています。協力会の主旨にご賛同いただき、賛助会員へのご加入をお願いします。

◎会費

年間一口 個人 25000円 法人 50000円
準会員 10000円



◎特典

特典(カタログ・情報誌等)の一例

展覧会ならびにレセプションへの招待、各展覧会毎のカタログ贈呈や美術館活動に関する情報提供などの特典があります。詳細は、三重県立美術館協力会事務局(TEL059-227-2232)までお問い合わせください。